

こまき 社協だより



特集

婦人奉仕団結成30周年

人と心をつなぎ30年

地域の高齢者を見守り続けて思うこと



 ふれあいネットワーク

発行 社会福祉法人 小牧市社会福祉協議会

〒485-0041 愛知県小牧市小牧五丁目407番地 TEL (0568) 77-0123 FAX (0568) 75-2666
URL:<http://www.k-net.or.jp/~shakyo/> E-mail:shakyo@k-net.or.jp
Blog:<http://komakishishakyo.blog.fc2.com/> [小牧市社協 ブログ](#) [検索](#)

この社協だよりは、共同募金配分金によって作成しています。

目の不自由な方のために声のボランティア「かっこう」が声の社協だよりを貸し出し、点訳グループ「たんぼぼ」が点字の社協だよりを送付しております。
(お問い合わせ先) 小牧市社協ボランティアセンター (TEL77-0636(直))



…このマークは共同募金配分金や社協会費を活用している事業です。



婦人奉仕団結成30周年

特集

人と心をつなぎ30年

地域の高齢者を見守り続けて思うこと

～小牧市婦人奉仕団～

小牧市に「婦人奉仕団」が誕生してもうすぐ30年を迎えます。発足当時から現在まで関わっている小牧市婦人奉仕団連絡会長松浦詩子さんと副会長の丹羽美代子さんにお話を伺いました。

婦人奉仕団の誕生

「もともと婦人奉仕団が始まるきっかけとなったのは、昭和61年7月にボランティア事業『ボランティアによる福祉のまちづくり事業』でした。」という松浦さん。ボランティアによる福祉のまちづくり事業のためのきっかけづくりとして、高齢者や婦人を対象とした「一日ボランティア教室」を市内6地区で開催し、「シルバー奉仕団」「婦人奉仕団」「ジュニア奉仕団」の三代奉仕団が各地区に発足しました。

ひとり暮らし高齢者と地域をつなぐ存在

婦人奉仕団の具体的な活

動としては、身近な地域の福祉課題を解決するために、民生委員との連携を図り、地域の一人暮らし高齢者の安否確認・見守り等実践し、地域の安心の輪を広げてまいりました。具体的な事業としては「給食サービス」や「敬愛訪問」がスタートしました。また、季節ごとに花壇の花植えを行う「花いっぱい運動」、福祉施設や地域の行事の手伝い、ふれあい・いきいきサロンのサポート等、身近な地域でさまざまな活動をしています。「地道な活動を積み重ねることでお年寄りの皆さんは、何でも話を

大勢の方々の笑顔と協力のおかげで、30年もの間楽しく活動ができました。これからは、身近な地域の実情に合った関わりをしていけたらと思います。



丹羽美代子さん

松浦詩子さん

小牧市婦人奉仕団シンボルマーク



デザインは、小牧市の「K」と婦人奉仕団の「F」・笑顔と小牧山をシンボライズして「m」で表しています。

コメント：婦人奉仕団のみなさんのように、小牧にいつも笑顔という気持ちを込めて親しみやすいマークを作成しました。

作者・堀田雅子(名古屋造形大学卒)



◀福祉展や地区のイベントで、日ごろの婦人奉仕団活動を報告して、理解の輪を広げてまいりました。

▶ひとり暮らし高齢者の安否確認、ふれあいや支え合いを通じて「住み慣れた地域で安心して生活していただく高齢者の明るい地域づくり」の取り組みに対して県から評価を受け、知事表彰を受けました。(平成18年8月30日)



小牧市婦人奉仕団の主な活動

1. ふれあい・敬愛訪問
2. ふれあい会食会
3. 花いっぱい運動
4. 赤い羽根募金
5. 市民まつり
6. 福祉展
7. 老人保健施設などの行事
8. 善意のつどい
9. ふれあい・いきいきサロン



▶ふれあい・敬愛訪問として、手づくりのおはぎとお手紙をひとり暮らしのお年寄りに届けている地域もあります。

市内3か所の花壇にお花を植えています

「花いっぱい運動」

小牧市みどり公園課の依頼により、花苗を植え、環境美化に取り組んでいます。



ラピオ南東角・西町・メナード美術館南東の公共の花壇に年2回、また市内各地で年3回花植えをしています。



一緒に活動しませんか

(随時受け付けています)

【問い合わせ先】

小牧市社会福祉協議会 ボランティアセンター
TEL.77-0636(直) FAX.75-2666

婦人奉仕団の高齢化、後継者不足

婦人奉仕団の「手作り弁当」から始まった給食サービスマも高齢者が年々増え、市に移行されました。活動も時代の移り変わりとともに幅広くなり、ニーズも増えてきまし

してくださり、ありがとうございます。と云う。それが、私たちの喜びになっています。」と丹羽さんは話します。

た。「婦人奉仕団を取り巻く状況は変わりましたが、メンバーは30年前とほとんど変わらないですよ。結成当初、私たちはまだ30歳代から40歳代でしたが、継続するにつれてメンバーが高齢化し、シルバー世代になりました。」と松浦さん。「また入ってくるメンバーもほとんど同世代です。このような状況で、婦人奉仕団が存続できなくなった地区もあります。」と丹羽さん。お二人は小さくため息を

地区の実情にあった活動

今後の婦人奉仕団の活動には、何が求められるのでしょうか。 「地区により、事情は違います。今後とも、誰もが住み慣れた地域で安心して生活できる。ために、地域の実情にあった関わり方が婦人奉仕団に求められていると思っています。また、婦人

インタビュアーやふれあい会食会の取材を終えて

婦人奉仕団の皆さんが、30年近くひとり暮らしのお年寄りとのふれあい・見守り活動や、地域の活動のお手

奉仕団は『ひとり暮らしのお年寄り等のふれあい・見守り活動』が原点ですので、原点に立ち返った活動を行っていきたいですね。」と思いを聞かせてくださいました。

伝いなど幅広く活躍されてきたことをひしひしと感じました。また、婦人奉仕団の団結力は素晴らしく、当日の段取りをてきぱきこなされていた。それを統率している松浦さん、丹羽さんの存在はとても大きいですが、後継者不足という大きな問題を抱えています。後継者を育て、婦人奉仕団が活躍することで小牧の地域の活性化につながると思

誰もが安心して暮らせる 福祉のまちづくりをめざして！

社会福祉協議会では、第2次小牧市地域福祉計画及び地域福祉活動計画（平成24年度から平成28年度）の基本理念である「あなたが主役 助け合いの輪でつながるまち こまき」をめざして、地域を拠点とした見守りやつながり、支え合い活動など具体的な地域福祉活動を進めていきたいと思ひます。

福祉は一部の限られた人のものではなく、誰もが福祉の担い手であり、受け手となります。地域住民みんなが支え合って共に生きるという共通の認識をもち、支え合い、助け合いの精神に基づいた「地域福祉モデル」の仕組みを築き、地域の福祉力を高め、すべての住民が地域で安心して暮らせるまちづくりをめざします。本年度は、継続事業の円滑な遂行はもとより、地域支え合い推進員の配置やふれあい・いきいきサロン事業の拡大、日常生活支援事業に向けたモデル事業の3つの事業を重点的に取り組んでいきます。

① 第2次小牧市地域福祉活動計画の推進

- 区を単位とした地域福祉活動実施への支援
- 地域座談会の実施
- ご近所福祉ネットワークモデル事業
- 要援護者の見守りネットワーク事業
- ボランティア土壌の育成・支援
- 災害時要援護者支援体制の構築
- 第3次小牧市地域福祉計画・地域福祉活動計画の策定

② 思いやりと支え合いの仕組みづくり

- 三世代交流会助成事業
- 「ふれあい・いきいきサロン」の開催促進と支援
- 社協だよりやホームページによる福祉情報の提供
- ふくしの出前講座の実施
- 福祉教育活動の推進
- 高齢者・障がい者等の社会参加促進

③ ボランティア活動の振興

- 手話や点訳・音訳（朗読）等ボランティア養成講座の開講
- 災害時におけるボランティア活動の支援体制整備
- ボランティアグループへの活動助成
- 地区ボランティア連絡会の組織強化・育成

④ 福祉相談・介護予防・地域支え合い事業

- 地域包括支援センター事業
- 認知症見守りネットワーク構築事業
- 障害者相談支援事業
- 障害者自立支援協議会の運営
- 日常生活自立支援事業

⑤ 介護保険事業・障害者総合支援等サービス事業

- 居宅介護支援事業
- ホームヘルプ事業
- デイサービス事業
- 心身障害児通園事業
- 在宅ねたきり高齢者等紙おむつ給付事業
- リフト付自動車や車いす・電動ベッド等福祉機器の貸出
- 介護予防・日常生活支援総合事業に関するモデル事業

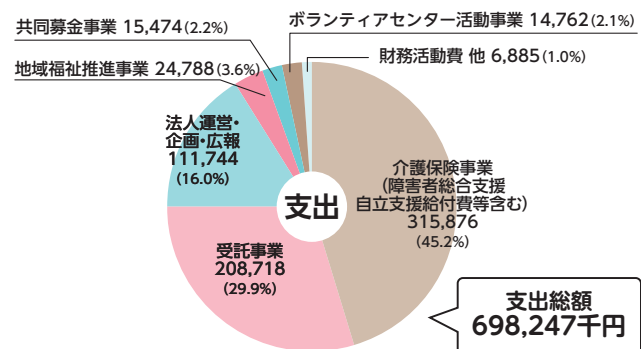
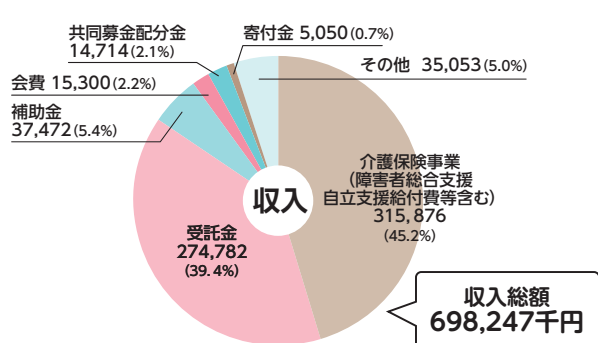
⑥ 法人の健全運営と組織の充実

- 個人情報保護の推進
- 情報公開の場を広げる

⑦ 福祉・保健・医療等との連携推進

- 介護予防の視点で福祉・保健・医療との連携・協働

平成28年度一般会計予算〔単位：千円〕



■ 内職相談
▽相談日 毎週木曜日
▽時間 10時～15時

■ 法律相談
心配ごと相談で受付したケースのうち、法律上の専門相談が必要な方を対象とします。(無料)
▽相談日 毎月第3金曜日
▽時間 13時～16時
▽相談員 弁護士 ※要予約

■ 心配ごと相談
財産・住宅・家族・離婚・人権などに係わる問題でお困りの方は、ご相談ください。
▽相談日 毎週水・金曜日
▽時間 9時～15時
▽相談員 人権擁護委員ほか
▽直通 ☎ 7214114

■ 介護相談・高齢者相談
在宅介護について相談に応じます。
▽相談日 毎週月～金曜日
▽時間 8時30分～17時15分
▽直通 ☎ 7712893
(小牧地域包括支援センター ふれあい)



相談窓口

善意

- 義援金(利息を含む) 137件 2,522,040円
- 義援物品(日用品・学用品・食糧品など) 45件 2,636点

使いみち

- ひとり親家庭などの子どもたちへの激励
- ひとり暮らし高齢者への激励
- 老人ホームに入所されている方へ“愛の年賀はがき”を送る運動
- 市内福祉施設・福祉団体への激励
- 障害者関係クリスマス会の開催及び支援

赤い羽根共同募金実績(最終)

総額 13,153,125円

- 戸別募金 … 9,151,843円
- 法人募金 … 2,460,300円
- 街頭募金 … 305,819円
- 職域募金 … 414,367円
- 学校・幼稚園募金 … 504,446円
- 団体募金その他 … 316,350円

～ご協力ありがとうございました～



小牧市善意銀行主唱のもと、昨年12月に歳末助け合い運動を実施しました。経済情勢のきびしい中、地域のみなさんをはじめ、団体・事業所等からたくさん募金が集まりました。こうしたあたたかい善意が、きびしい環境のもとで暮らしている方々にとって大きな励みになったことと思います。多くのみなさんからの善意に対し、心よりお礼申し上げます。

歳末
助け合い
運動

あたたかいご協力
ありがとうございます



全国社会福祉協議会会長表彰を受けて

味岡地区民生委員・児童委員連絡協議会

副会長 鈴木 エイ子

このたび、全国社会福祉協議会会長表彰をいただき、大変光栄に思います。

平成4年に民生委員に就きまして、はや23年が過ぎました。長い間色んな方に支えられ民生委員としてやってこれました。民生委員として一人暮らしの高齢者宅に訪問することで、より地域の課題が見えてきました。高齢化の波を民生委員活動を通して、実感していくなかで、地域のつながりは必要不可欠となりました。もはや民生委員



だけでは、支援が必要な高齢者等を見守っていくのは難しく、どれだけ地域と連携し見守りができるかが鍵になると考えております。

色んな方と接し支援をすることで充実感も感じられるようになり、今では長年民生委員として地域に関われたことを誇りに思っております。高齢者の交流の場(ふれあい・いきいきサロン)にボランティアとして参加し、地域の高齢者との交流ができていくも楽しい日々を送っています。今後も微力ではありますが、地域の福祉の担い手として精一杯努力してまいります。



ふくしのお仕事相談

福祉関係の仕事や資格取得の相談に応じます。

▽相談日 毎週月・金曜日
▽時間 8時30分～17時15分

ひとり親相談

母子家庭、父子家庭及び寡婦を取り巻く経済上の問題や児童に関する相談に応じます。

▽相談日 毎週水曜日
▽時間 10時～15時

日常生活自立支援事業

認知症高齢者など判断の能力が十分でない人に対して、自立した地域生活が送れるように、生活支援員が、様々な福祉サービスの利用や日常的な金銭管理の支援や重要書類等の預かりを行う事業です。

障害者相談支援事業

福祉サービスの利用や日常生活等の相談に応じます。(ふれあい総合相談支援センター)

ふくしの出前講座

市民の皆様には「福祉」のことをわかりやすく、楽しみながら理解していただく機会として社協の職員を派遣し講座を開催します。
▽区や老人クラブ、ふれあいサロンなどの集まりや、企業・団体等の会合などで。
▽お申込み先
直通77-2902(担当:田中)

※講座内容の例もあります。お気軽にお声がけください。



登録研修会を修了されたみなさんです。

小牧地域包括支援センターふれあい
『あいち介護予防リーダー』の育成事業
に推薦し、平成27年度は新たに5名の方
が無事に研修を終えて登録されました。
これから地域の方々の健康や、介護予防
の取り組みにボランティアとして活躍し
ていただきます！

私たち

『あいち介護予防リーダー』です！

小牧地域包括支援センター
ふれあいだより

あいち介護予防リーダーとは

『愛知県健康づくり振興事業団あいち介護予防支援センター』
が実施する養成研修を受講し、認定・登録された方々です。身
近な地域において高齢者の見守りや介護予防サービスへの参
加推奨など、介護予防の普及啓発に取り組みます。
「小牧地域包括支援センターふれあい」は介護予防リーダーの
受講を応援します。詳しくはお問い合わせください。



■お問い合わせ／小牧地域包括支援センターふれあい ☎ 77-2893



【場 所】
南部コミュニティセンター
ふらっとみなみ

【日 時】
5月から毎月23日
10時～15時
好きな時間に
自由に参加できます。

【費 用】無料

介護予防教室『日向ぼっこ』が、地域の方々
が集える場所『ふらみなサロン』と合同で開催
することになりました！
日向ぼっこで体と頭を動かした後は、ふら
みなサロンでお茶しながらおしゃべり！
みなさんお誘いあわせのうえ、お気軽にご
参加ください！

『ふらみなサロン』&
『日向ぼっこ』



■お問い合わせ／
小牧地域包括支援センターふれあい ☎ 77-2893 もしくは
南部コミュニティセンターふらっとみなみ ☎ 77-1375

高齢者総合相談窓口 地域の各地域包括支援センターへ

◆小牧地域包括支援センターふれあい
(小牧南部、小牧中部、小牧西部地区担当)
TEL77-2893 FAX75-2666

◆味噌地域包括支援センター岩崎あいの郷(味噌地区担当)
TEL75-3956 FAX75-2722

◆篠岡地域包括支援センター小牧苑(篠岡地区担当)
TEL78-7530 FAX79-9712

◆北里地域包括支援センターゆうあい(北里地区担当)
TEL43-2260 FAX74-2211

今回は声のボランティア

「**かっこう**」さんに取材させて頂きました。

目の不自由な方に「広報こまき」「社協だより」などを音訳・録音したCDを送る活動をされています。

質問Q&A

Q: やりがいは何ですか?

A: 誰かの役に立っていると思うことです。
返ってきたCDに「ありがとうございます。」
といったメモが入っているときは嬉しいです。



Q: 気をつけることはありますか?

A: 広報などを読むときにアクセントに気を
つけている。感情を入れずに読むことも
大切ですね。



4月発行
第5号

案内

- ★ 録音室で録音体験
4/20(水) 場所: ふたみセンター
- ★ 音訳ボランティア養成講座
5/11 ~ 7/13 毎週水曜日

編集後記

少しでもミスがあると、やり直しなければいけないと
聞いて、音訳作業はとても大変だと思いました。

園田

音訳のはじめての体験は、とても貴重な経験
になりました。思っていたよりも自分の声が聞こえ
るからって、驚きました。

内藤



担当: 園田浩也
内藤 甚

お問い合わせ
0568
77-0636
ボランティア
センター

ボランティアからのお知らせ



傾聴ボランティア
「こまき」

寄り添う心で
耳を傾けて
お話を聴いています

主に高齢者のお話しをお聴きし、心の負担を少しでも軽くするお手伝いをしています。高齢者等の施設、個人宅（介護担当者を通した方）で、人生の先輩方の「喜怒哀楽」をお聴きし、「いかに生きる」かを学んでいます。6月にボランティア養成講座を開講予定です。ぜひ、ご参加を!!



子どもたちが自発的に考え、自分なりの気づきや理解ができることをねらいとした体験的な福祉教育をすすめています。福祉はどう学ぶかで学習成果に違いがでます。ボランティアセンターでは、車イス、手話、点訳、高齢者疑似の体験をすることで障がい者の不便さを知り、私たちは「いつ」「どこで」「何ができるかを考える学習を実践しています。障がい者を知る。理解する。そして、毎日の生活の中の福祉に目を向け、自他ともに大切な一人であることを学んでほしいと思っています。平成27年度は実践教室参加校14校、参加児童1225名、協力ボランティアは164名でした。また、2校の施設訪問がありました。

福祉を学ぶ 体験で学ぶ福祉学習



施設訪問

小牧小3年

- 体が不自由な人への思いやりが施設のいろんなところに見られた。
- 障がい者の人や高齢者の人にとってふれあいセンターはとても大切な所だと感じた。おじいちゃんやおばあちゃんをこれからも大事にしていきたい。
- センターでは、お年寄りが楽しく過ごせるためにいろんな事をしているのが分かった。私もお年寄りにやさしくできようになりたいです。



センター見学

- ふれあいセンターはお年寄りが安心して過ごせる場所だと思った。
- センターのみなさんは、とてもやさしく笑顔が多くてすごかったです。

高齢者の疑似体験より

光ヶ丘小6年

- お年寄りが「ひざが痛い」「腰が痛い」という理由が分かった。
- 自分の体はいつもより重く感じ、お年寄りは本当に力が弱くなるのだと思った。
- 高齢者の方の気持ちを考え、自分たちが明るく接していくことが大切だと感じた。
- 体を動かしたり、お茶を飲んだりと動作の一つ一つが大変だということが分かった。



- ボランティアの皆さんの活動を見ていて大人になったら私もボランティアとして手伝いたいと思った。
- 今日学んだことを忘れず、自分の両親が高齢になった時には生かしたいと思った。
- 私は困っている人に出会ったら、積極的に助けたいと思った。
- ふだん元気なお年寄りでも実は辛かったんだなと思った。
- お年寄りのことをたくさん知ることができ、自分はどうすればいいかいろいろと考えた。

オーネスト桃花林

おくどさんの会開催

オーネスト桃花林おくどさんの会は、認知症の人やその家族の方、又地域の方々や専門職の方誰でも気軽に立ち寄り安心して過ごせる場所です。桃花林自慢のおくどさんを使って昔ながらのご飯を炊きましよう。羽金で出来るおこげは絶品です。美味しいご飯を食べながら、薪をくべる、火をおこすなど懐かしい昔話に花を咲かせましよう。

【開催日】

4月23日(土)
11時～14時

【会費】

300円

■お問い合わせ／
オーネスト桃花林
☎ 78-3300
担当 荒川登志子

社会福祉法人元気寿会

完成見学会

特別養護老人ホーム
幸の郷 定員100名

【日時】

平成28年
5月19日(木)～22日(日)
10時～15時

ハートランド小牧の杜

相談支援事業所のご案内

相談支援事業ハートランド小牧の杜では、障がいのある方を対象に、相談の受付を行っています。日常生活の困り事や福祉サービスの紹介など情報の提供を行っております。相談は、無料です。

【日時】

月曜日から
金曜日
9時から
18時
(時間外要相談)

■お問い合わせ／相談支援事業
ハートランド小牧の杜
大山岩次 208-8
☎ 47-1288 FAX.47-1287
担当者：常富・木戸・柴田

【場所】小牧市北外山掛割8番

(ふらつとみなみ西に約300メートル・北外山交差点越え左の木造耐火建
築2階建てで、
限りなく自宅
に近い環境の
特別養護老人
ホームです。



小牧市社会福祉協議会 指定居宅介護支援事業所

居宅サービス計画 ガイドライン研修開催

アセスメントとは「その方を知るための情報のまとめ」のようなものですが、私達ケアマネジャーは、全国社会福祉協議会が開発した「居宅サービス計画ガイドライン」というものを活用しアセスメントを行っています。

今年度新しくケアマネジャーに合格された愛知県内の約50名の方を対象に、研修会を開催。講師役や劇の役者等々、全て自前で行っています。

愛知県各地から場所は違っても、ケアマネジャーとしての仲間が増え、これから共に頑張っていきたいと思います。元気な湧いたひと時でした。



「平成28年介護展」 を開催します

小牧市介護保険サービス事業者連絡会の主催により介護について知っていただく機会として介護サービスの利用方法や介護保険施設についての相談、福祉用具の展示等を行います。

【日時】

6月26日(日)
10時～15時

【会場】

小牧市公民館および
市民会館



ふれあいの輪

「外食と神社参拝」

ふれあい高齢者デイサービス

外出企画として、田県神社の参拝とお昼の外食に出掛けました。

昼食は、回転ずし「くら寿司」、和食「美濃の郷」、洋食「Koreeda」の中で曜日ごとに選んで、それぞれのお店に行っていました。利用者各自が好きなものを注文されました。「一人暮らしだから、久々の外食でよかった。」

「カニご飯を食べられて幸せな気分。」など皆さんが外食を楽しみました。

神社の参拝も「久しぶりに田県神社に来てよかった。」と皆さん満喫されました。



善品の橋渡し

小牧市善意銀行

善意銀行では、市民の善意を預託(寄付すること)・貸出(貸し与えること)という銀行用語を用いて、皆さんからの善意(金品)を積み立て、これを必要とする方たちに貸出をしています。

たくさんのご協力、
ありがとうございました。

(敬称略)

10月分

〔現金の部〕 田中銑雄、小牧中ジュニア奉仕団、篠岡中ジュニア奉仕団、応時中ジュニア奉仕団、佐藤茂二、西脇進、曉子、サンデーボランティア、北里中ジュニア奉仕団、かつくら善意の箱、小牧熟年ボランティアクラブ、光ヶ丘中ジュニア奉仕団、匿名2件、以上の方から28万9941円

〔誕生日献金の部〕 松浦俊彦、鵜飼てる、光部明美、以上の方から1万5000円

〔物品の部〕 レジャックⅡ菓子多数、長尾英俊Ⅱ玄米180kg、橋本孝子Ⅱ乾麺11束・佃煮1箱、今村輝子Ⅱ使用済み切手多数、匿名5件Ⅱ米180kg・菓子多数・紙おむつ5袋・他日用品多数

〔努力・技術の部〕 手話サークル「ふたば」Ⅱ講演会での手話通訳、要約筆記、OHP小牧Ⅱ講演会での要約筆記、篠岡地区婦人奉仕団Ⅱ福祉施設秋祭りの運営補助、ガイドヘルプ友の会Ⅱ難病患者と家族会の参加者介助

11月分

〔現金の部〕 まなび創造館善意の箱分、佐藤茂二、舟橋建材、匿名3件、以上の方から3万7711円

〔誕生日献金の部〕 早稲田みよ子、林孝順、以上の方から3万円

〔物品の部〕 高木穂Ⅱ衣類等多数、大野淑子Ⅱ米9kg・衣類多数、松井哲男Ⅱ肌膚・紙おむつ等多数、大野光義Ⅱ米122kg、野田実Ⅱティーカップセット2箱・お盆1個、レジャックⅡ菓子多数、丹羽雪子・安井文子Ⅱ使用済み切手多数、匿名5件Ⅱはぎ100枚・紙おむつ1袋・尿とりパッド5袋・肌着上下3着・布団2組・使用済み切手多数

〔努力・技術の部〕 ガイドヘルプ友の会Ⅱふれあい会食会での車いす利用者介助、ガイドヘルプ友の会・手話サークル「ふたば」Ⅱ中学校地域ふれあい学びフェスティバルに協力、篠岡地区婦人奉仕団・マープルの会Ⅱ福祉施設秋祭りに協力、手話サークル「おてだま」・要約筆記OHP小牧Ⅱ小牧市社会福祉大会に協力

12月分

〔現金の部〕 味噌郵便局善意の箱分、岩崎デイサービスセンター善意の箱分、名鉄小牧ホテル善意の箱分、小牧北外山郵便局善意の箱分、住友理工(株)労働組合、匿名2件、以上の方から14万3335円

〔誕生日献金の部〕 石黒由己子、片野嘉之・和佐恵、江口守・雅昭、木納明子、増田敏子、以上の方から3万7000円

〔努力・技術の部〕 ガイドヘルプ友の会Ⅱ視覚障がい者の通院介助及び難病患者と家族会の参加者介助、赤いリボン・小牧マジッククラブⅡ特別支援学級生合同クリスマス会に協力、西部地区婦人奉仕団Ⅱ福祉施設でのクリスマス会に協力、手話サークル「おてだま」Ⅱ歳末激励金伝達の会での手話通訳

〔歳末現金の部〕 小牧市更生保護女性

会、小牧市更生保護女性会常任委員一同、松浦隆子、小牧市職員組合、だるまの会、小島文子、村中子ども会、(株)アルヴェスタ、大新田清友クラブ、小牧原街道区高砂会、暮石美代子、石田美也子、小本十白会、神戸基、千歳会、藤村晴康、堀尾さゆり、名倉とみ子、斉藤安紀子・竹川由里子、岩崎原友愛会、中島忠、丹羽久男、林孝順、伊藤賢児、栗山光利・暢子、(有)竹内商事、竹内蔵、妙禅寺、グラウンドワーク小牧、南岩崎つかさ会、岡崎操、鈴木隆郎、小牧高校生徒会、市岡栄子、大昭運輸(株)、カムテック(株)、福井準一、西之島区、郷中百寿会、佐藤茂二、小本八日会、橋爪光子、井戸照子、小牧熟年ボランティアクラブ、米野米寿会、田崎貞、恵比寿会、丹津榮寿会、城山長寿会、下末寿会、桃寿会しのおか、常普請常盤会、元町睦会、山本清隆、小牧市鉄道協会、久我サク、北外山県住徒会、市之久田幼稚園、市之久田幼稚園PTA、古田武男、野村輝男、小本五白会、長森淳一・鈴子、柳田勝正、西町長寿会、小牧中ジュニア奉仕団、篠岡中ジュニア奉仕団、北里中ジュニア奉仕団、応時中ジュニア奉仕団、岩崎中ジュニア奉仕団、桃陵中ジュニア奉仕団、光ヶ丘中ジュニア奉仕団、小牧市女性の会、にこにこニッラの店、美鳥幼稚園PTA、美鳥第二幼稚園PTA、二重堀百寿会、増田英子、森山伊壽美、小牧市母子寡婦福祉協議会、服部壽一、吉田茂和、吉田専一、本庄台シニアクラブ、加藤英一郎、唐澤正茂、種田進、増田幸代、田口美穂子、伊藤博雄、和田マサ子、草川正雪、鈴木康浩、和田止人、南雲香代子、木村孝保、妹尾典啓、タウン本庄区、加藤健司、松岡良輔、高木穂、味噌中ジュニア奉仕団、小牧西中ジュニア奉仕団、久保山団地区、高根親和会、福井敏博、丹羽勉、玉林寺観音講、三友

電装(株)、古澤トシエ、伊藤見代子、外山幼稚園みどり会、十三塚レークゴルフ、増田奏、本庄東部朗明会、本庄西部朗明会、薬師寺、舟橋典子、社会福祉協議会窓口カウンター、戸田好子、味噌市民センター、東部市民センター、北里市民センター、宮田明、松永製菓(株)、永井浩司、住友理工(株)労働組合、小牧市教員組合、匿名10件、以上の方から252万2040円

〔歳末物品の部〕 日栄産業(株)Ⅱクリスマスチョコレート2400個、後藤啓進Ⅱ米30kg、江口彰Ⅱ米30kg・餅米30kg、斉藤安紀子Ⅱ日用品・切手多数、酒井純子Ⅱ玄米60kg、志知美香Ⅱ衣類・食糧品多数、増田貞子Ⅱ紙おむつ3袋・尿とりパッド1袋、舟橋恵一Ⅱジュース24缶、桜井真澄Ⅱ肌着、大野慶子Ⅱ衣類4着、レジャック小牧Ⅱ菓子多数、今枝宏之Ⅱ玄米30kg、高須靖臣Ⅱ衣類多数、二重堀百寿会Ⅱタオル4枚・肌膚10着、鈴木松正Ⅱシート2枚他日用品、服部壽一Ⅱ書籍12冊、池戸みどりⅡ毛布2枚・パジャマ1着、伊藤真由美Ⅱ衣類・肌着多数、松岡良輔Ⅱタオル3枚・入浴剤セット1箱、永井壽Ⅱ衣類1着、高木穂Ⅱ米10kg、久保山団地区Ⅱ日用品多数、鈴木エイ子Ⅱ洗剤・食糧品多数、井上満里子Ⅱフライパン、浅野富男Ⅱ座布団・掛布団、大野光義Ⅱ米20kg・餅米8kg、十三塚レークゴルフタオル多数、小牧遊技場防犯組合(株)ブランドプラザⅡクリスマススケーク1000個、伊藤ふさ子Ⅱ食器・タオル他日用品多数、倉澤とみ子Ⅱ衣類多数、宮田明Ⅱ商品券、伊藤見代子他5件Ⅱ使用済み切手多数、匿名11件Ⅱ砂糖19kg・味噌2kg他食糧品多数、衣類・タオル・シート・洗剤他日用品多数

寄付のお礼
11月2月分

香典返しの一部やチャリティー募金など、多くの寄付をいただきました。

この浄財は、社会福祉事業のために有効に活用させていただきます。

Ⅱ順不同敬称略Ⅱ

光ヶ丘中学校
匿名13件
以上の方から1,373,119円お寄せいただきました。ありがとうございました。

障がい者・高齢者 趣味の作品展

ふれあいセンター2階ギャラリーでは、毎月市内にお住まいの方や、デイサービス、いきいきサロンなどの仲間で作られた作品を展示しています。絵画、貼り絵、折り紙、編み物、手芸作品など、心を込めて作られた素敵な作品です。是非ご観覧ください。

また、出展していただける方を募集しています。作品を作られている方、団体の皆さん、作品展に出展してみませんか？お気軽にお問い合わせください。



お問い合わせ／
小牧市
社会福祉協議会
地域福祉課
☎ 77-0123

三世代一緒に餅つき



小松寺会館で12月23日（水）、「小牧寺三世代交流ふれあい餅つき大会」があり、地域の児童と家族、役員等が親睦を深めました。

小松寺地区は、三世代交流会以前の公民館活動から20年近くこの交流会を毎年12月23日に行っています。

汁を作ったりと忙しく準備しました。

児童らは、炊きたてのもち米が入った臼にきねを振り下ろし、つき上がった餅をみんなで頼張りしました。

地域の役員（3あい事業）の伊藤豊子委員長は、三世代のふれあう機会が少なくなってきた。ふれあい餅つき大会は非常に大切な場。この機

会は、ずっと継続していかねければならない。」と話されました。

※三世代交流会は、赤い羽根共同募金の助成を受けている事業です。



自分の状態を簡単にチェックしてみませんか？

認知症簡易
チェックサイト

年齢を重ねると、誰でもちょっとした物忘れが気になってくるのではないのでしょうか。

チェックサイトには2つのタイプがあります。

●これって認知症？

身近な人の状態がチェックできます。

●わたしも認知症？

自分自身の状態がチェックできます。

【QRコード】



メンタルチェックシステム
こころの体温計

質問に答えていくことで、現在の自分やご家族のこころの健康状態を知ることができま

す。

こころの体温計には、本人モード、家族モード、赤ちゃんママモード、ストレス対処タイプテスト、アルコールチェックモード、いじめのサインの6つのタイプがあります。

【QRコード】



【アクセス】

市ホームページまたは各QRコードからご利用ください。

【料金】

無料
（通信料は自己負担となります）
【ご利用にあたって】

・個人情報を入力は不要です。
・いずれも医学的診断をするものではありません。
・結果に関わらず、ご心配のある方は早めにご相談ください。

【お問い合わせ】

■認知症簡易チェックサイト
地域福祉課
長寿福祉係
（76-11193）

■こころの体温計
地域福祉課
障がい福祉係
（76-11127）



助け合いで 地域のつながりを

シリーズ⑭

あなたが主役
助け合いの輪で
つながるまち こまき



認定特定非営利活動法人セカンドハーベスト名古屋との連携を始めました！小牧市社会福祉協議会が進める「ふれあい・いきいきサロン」を実施する団体へセカンドハーベスト名古屋と連携して、お茶・お菓子を提供することで活動を支援します。



【主な目的】

- ★既存のサロン団体へお茶・菓子を提供することで、交流を活性化し、助成金の有効活用等につながる
- ★新規に立ち上げるサロン団体への支援

サロンボランティアから一言

今回、社協を通してセカンドハーベスト名古屋から、お菓子と飲み物をいただきサロン活動に活用させていただいております。初めは見たこともないお菓子を受け取り、参加者に配って大丈夫かなと思うこともありましたが、美味しくいただきました。今まで助成金で賄っていたお茶菓子代が浮くこともあり、助成金の有効活用についても今後検討していきたいと考えています。

たまり場 城山代表 森川 洋一さん



セカンドハーベスト名古屋からの一言

私たちは主に生活困窮者に対し食料支援をおこなっていましたが、高齢化が叫ばれる昨今におきまして重要視されている、高齢者等のコミュニティ支援活動にも力を入れていきたいと考えており、この度小牧市・小牧市社会福祉協議会と連携をさせていただくことになりました。小牧市で実施されているサロン活動団体に関して食料支援をさせていただくことで、小牧市の地域福祉の充実につながればと考えております。

認定特定非営利活動法人 セカンドハーベスト名古屋
理事長 山田 康弘さん



社協担当からの一言

この度、セカンドハーベスト名古屋・市と協定を締結し、生活困窮者だけでなく、サロン活動団体に対しても食料支援を始める運びとなりました。高齢化が進む中で国の制度からも地域主体の福祉活動の重要性については読みとることができ、今回の食料支援が既存のサロン団体だけでなく、今後新規でサロンを立ち上げようとしている団体の一助になればと考えております。



中日新聞にも掲載されました。

セカンドハーベスト名古屋が行うフードバンク活動とは

印字ミスやパッケージの破損、賞味期限が近づいた食品を企業・個人から無償で提供いただき、生活に困っている人を支援する団体や各種福祉団体へ無償で配布します。

仕分けボランティアの募集(登録制)

小牧市社会福祉協議会では、サロン団体に食料支援をするにあたっての仕分け作業ができるボランティアを募集します。ご興味ある方は下記問い合わせ先までご連絡ください。

- 【活動内容】 食材（お菓子・飲み物）の仕分け作業
- 【活動頻度】 月1回
- 【活動日時】 随時担当から連絡します
- 【活動時間】 2時間～3時間
- 【募集概要】 小牧市ふれあいセンターまでご自分で来られる方

お問い合わせ

小牧市社会福祉協議会 地域福祉課 TEL 77-0123 担当：森（健）